

◎ ガス臭いと感じたら



ガスは本来、無臭ですが、ガスが漏れた時にすぐに気づくように、ガス特有の臭いをつけています。ガス臭いと感じたら、以下の手順で緊急の連絡先かLPガス販売店に連絡してください。

(1) 火気は絶対使用しないで！

着火源となる裸火、換気扇、電気などのスイッチにも絶対手を触れないでください。電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもしないでください。



(2) ガスを外に追い出して！

戸や窓を大きく開けてください。すべての器具栓、容器バルブは必ず閉めてください。ガスの元栓を閉めてください。



※LPガスは空気よりも重いため、低い所に溜まったガスにもご注意ください。

(3) ガス漏れの状況をすぐ連絡！

「緊急時の連絡先」に連絡してください。



◎ 地震が起きたら



◆地震が発生したら、その時の対応は！ 自分の身を守りましょう！

まず、身の安全を確保してください。
(棚や棚の上に載せてあるものが落ちてきたりするので、揺れがおさまるのを待ちましょう。)



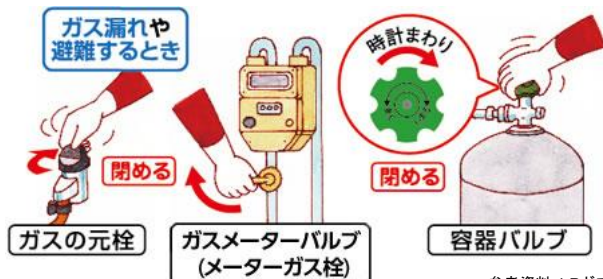
◆火の始末をしましょう！

ガスを使用しているときは、揺れがおさまってから器具栓を閉めてください。ガスを使用中に強い地震（震度5相当以上）が起きたときは、ガスメーターが自動的にガスをしゃ断します。（ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。）



◆地震発生後の注意事項！

ガス漏れやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、ガスメーターバルブ（メーターガス栓）および容器バルブをすべて閉めて、LPガス販売店か緊急時連絡先に連絡してください。



参考資料：LPガス安全委員会のホームページ